

再発防止対策の実施状況について
(写真集)

平成19年8月21日
北陸電力株式会社

隠さない企業風土づくり

< 隠さない・隠せない仕組みの構築 >

トラブル訓練の実施（7月19日）



状況把握、対応策の検討を行う志賀原子力発電所の幹部



永原社長に状況を報告する石田・原子炉主任技術者



石田・原子炉主任技術者から状況報告を受ける永原社長

< 企業倫理最重視への意識改革 >

コンプライアンスマインド変革研修



グループに分かれてのディスカッション（5月29日、本店ビルにて）



研修後の所感を述べる参加者（5月29日、本店ビルにて）

職場単位での集団討議



安全文化やモラルをテーマとした集団討議（5月15日、志賀原子力発電所にて）

経営幹部に対する集中教育



日本原子力技術協会・石川迪夫理事長による経営幹部向けコンプライアンス研修会
(5月30日、本店ビルにて)



中島茂弁護士による経営幹部向けコンプライアンス研修会(8月6日、本店ビルにて)

安全文化の構築

< 経営トップからの「安全最優先」の強力な意志表明 >

従業員への「安全最優先」の周知徹底



永原社長による安全督励（5月25日、志賀原子力発電所にて）

私たちは、
安全を最優先します。

このたびは、地域の皆さまに多大なご心配とご迷惑をおかけしたことを深くお詫び申し上げます。

私たちの使命は、何よりも安全に電気をつくり、安定した電気を送りつづけることです。そのため、定められた法令やルールを遵守し、隠さない企業風土を一人ひとりがつくり上げ、たえず地域の皆さまの声を伺い、お応えしていきます。そして、その当たり前のことを着実に積み重ねていくことが、安全性を向上させる唯一の道であると、私たちは考えています。

すべてにおいて、安全を最優先させる。

私たち一人ひとりが、その思いを胸に刻み、皆さまに安心され、信頼していただける電力会社であるために、安全をより確かなものにする努力をつづけていきます。

全社で掲示している「安全最優先」のポスター（6月1日から）

安全を最優先する。
法令は必ず守る。

私は、安全を最優先する、法令や地域の皆さまとの約束は必ず守るということを、組織のすみずみまで行きわたらせていきます。
再び「安心し、信頼していただける北陸電力」を目指し、一人ひとりが真剣に考え、ともに行動していきましょう。

取締役社長 永原 功

北陸電力

各職場で作成している「安全最優先」のポスター

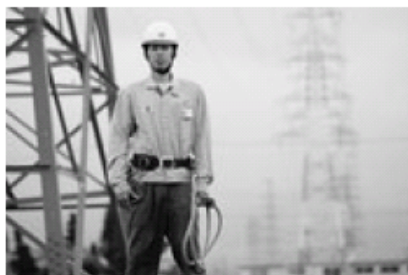
社外への「安全最優先」のメッセージ発信

配電篇



富山支店営業部配電サービス課 伊井崇人

送電篇

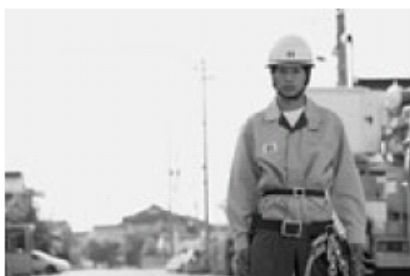


富山電力部送電課 川上航平

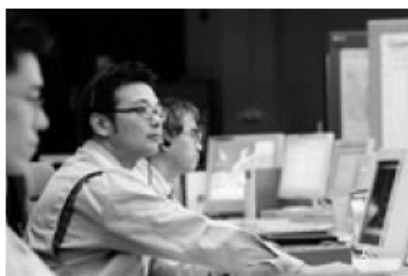
発電篇



志賀原子力発電所保守部機械保守課 立壁圭一郎



高岡支社営業部配電サービス課 市山星太郎



中央給電指令所 板谷淳二



七尾大田火力発電所発電環境課 寺田 章



お客さまサービスセンター 尾近貴子



石川総合制御所系統保護課 吉田和也



神通電力部発電変電保守課 山田和也

安全を最優先に安定供給に取り組む従業員の姿勢を表現したテレビコマーシャル（7月7日から放送）

「全社行動スローガン」の見直し・唱和



始業時のスローガン唱和風景（7月11日）

私は安全を最優先します
法令・ルールを守ります
元気に仕事に取り組みます

「安全最優先」に係る地域の皆さま方との対話活動



地域の商工団体へのご説明（8月1日、魚津にて）



富山県婦人会役員会でのご説明（7月3日）



氷見商工会議所でのご説明（7月11日）



電力アドバイザーへのご説明（7月17日、七尾支社）



石川県電気工事工業組合へのご説明（7月19日、金沢にて）



地域の婦人団体へのご説明（4月8日、越前にて）

< 「原子力本部」 「地域共生本部」 の設置 >

原子力本部（志賀町）・地域共生本部（金沢市）の設置（6月29日）



「原子力本部」設置の訓示をする松長本部長（6月29日、志賀町にて）



「地域共生本部」の看板を設置する松長本部長（6月29日、金沢にて）

「安全意識」の共有・徹底



志賀原子力発電所で働く社員・請負者による「安全」の人文字（7月23日）



「志賀原子力発電所安全大会」で訓示をする松長本部長（7月23日）



志賀原子力発電所の安全祈願式で決意を表明する松長本部長（7月2日）

地元の皆さまとの広聴・対話活動



富来地区での広聴・対話活動（7月23日）



高浜地区での広聴・対話活動（8月6日）



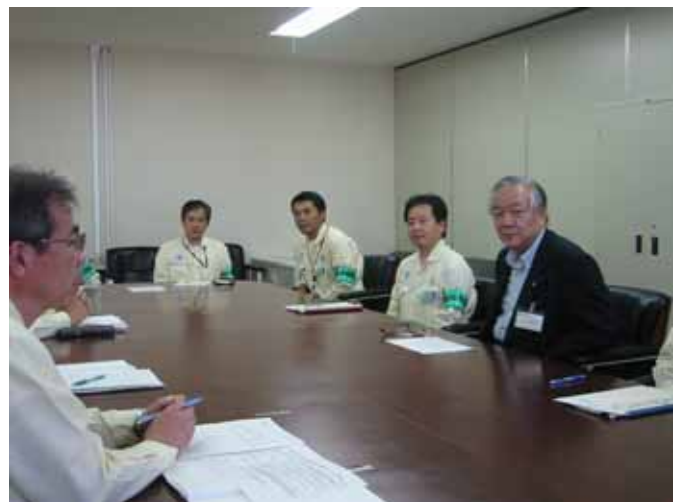
大福寺地区での広聴・対話活動（7月8日）

<原子力を支える体制づくり>

経営トップと発電部門社員とのフランクな対話の実施



新木会長と神通電力部とのフランク対話（7月5日）



永原社長と志賀原子力発電所とのフランク対話（8月2日）



火力部長と福井火力発電所とのフランク対話（6月12日）

< 安全・品質管理の強化 >

失敗事例の共有化・知識化による事故・トラブルの防止



「失敗事例活用連絡会」による失敗事例の共有化（7月12日）



品質管理部の講師による根本原因分析手法の導入教育（8月3日、本店ビルにて）

業務改善提案（全社データベース）を活用したヒヤリハット情報の共有化



敦賀火力発電所での説明会（8月10日）

マイプラント意識向上のための施策の推進



外部コンサルタントの指導によるT P M活動（8月1日、大野電力部にて）
T P M活動：全員参加型の業務改善活動（Total Productive Maintenance）

臨界事故等に対する技術的再発防止対策

原子力を支えるプロを育成する仕組みづくり



ベテランから若手への机上教育の様相（5月25日、志賀原子力発電所にて）



ベテランによる現場パトロールへの同行（5月25日、志賀原子力発電所にて）



臨界管理教育の状況（7月12日、志賀原子力発電所にて）

請負者との協働体制の構築



着工前事前検討会における請負者との打合せ（7月24日、志賀原子力発電所にて）

臨界事故の再発防止対策への確実な対応

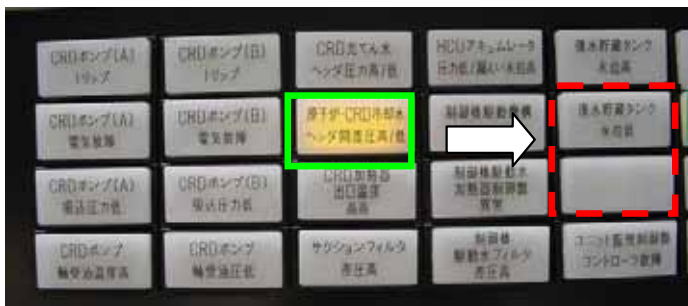
「原子炉・CRD 冷却水ヘッダ間差圧高/低」警報窓を差圧「高」側と差圧「低」側に分離し、運転員への情報提供を明確化（7月30日に工事完了、志賀原子力発電所）

CRD：制御棒駆動機構



志賀原子力発電所 1号機 中央制御室の主盤

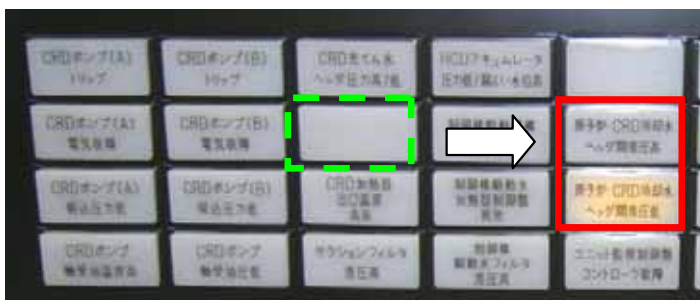
< 従来の警報窓 >



原子炉・CRD冷却水
ヘッダ間差圧 **高/低**



< 対策実施後の警報窓 >



原子炉・CRD冷却水
ヘッダ間差圧 **高**

原子炉・CRD冷却水
ヘッダ間差圧 **低**

再発防止対策を確実にフォローしていく体制づくり



第3回原子力安全信頼回復推進委員会（5月12日、本店ビルにて）



第12回原子力安全信頼回復推進委員会（7月31日、本店ビルにて）



第2回再発防止対策検証委員会（7月24日、志賀町にて）